

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

コーポレートスローガン

オンリーワン・カンパニーの実現を目指す。世界のエレクトロニクス市場に高く評価される脱炭素社会実現のリーディングカンパニー。

ROE
8%以上営業利益率
7%以上ROIC
6%以上PBR
1倍以上

② 中長期の経営戦略

1. 成長の基盤作り

注力市場：クリーンエネルギー関連。注力製品：次世代パワーエレクトロニクス関連製品。注力地域：欧米。米国データセンター向け大型トランス・リアクタ需要対応。

3. ポートフォリオ再編

株式会社光波のネットワークソリューション事業譲渡、はんだ粉末生産工程の入間から狭山事業所への移管を実施予定。

2. 体質改善

在庫の早期適正化、地政学的リスク対応の生産販売拠点最適配置、事業・製品の集中と選択による営業利益率とROIC向上。

4. キャッシュ創出

収益性と資本効率向上によるキャッシュ創出力を高め、成長投資と体質改善に再投資。

③ 対処すべき課題

① 収益性向上と資産効率改善

- ・営業利益率4.6%から7%以上、ROE4.6%から8%以上への向上が課題
- ・第13次計画で新製品・新市場拡大不足、低成長領域見直しが必要
- ・材料在庫適正化遅れの継続的対応

② ガバナンス強化とコンプライアンス

- ・中国子会社の在庫会計処理不適切が顕在化、再発防止が急務
- ・社外取締役過半数の取締役会構成を目指し監督機能強化
- ・グループ管理職対象コンプライアンス研修受講率100%達成が必要

③ 脱炭素社会実現への貢献

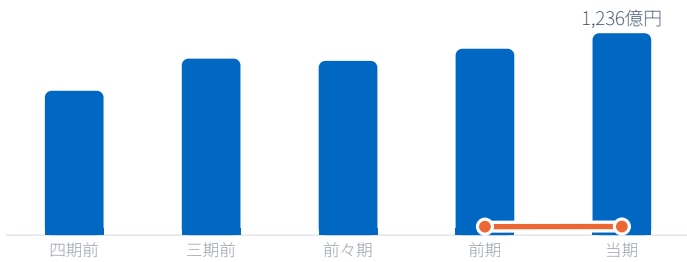
- ・GHG削減率25%以上削減を目標に設定
- ・再生可能エネルギー調達比率35%以上を達成
- ・サステナビリティ貢献製品比率24%から拡大が必要

面接で使えるポイント

- ・第14次中期経営計画『One TAMURA for Next 100』で2028年度ROE8%以上・PBR1倍以上を目指す…
- ・米国データセンター向け大型トランス・リアクタなど次世代パワーエレクトロニクス製品で欧米市場開拓を推進。
- ・中国子会社の在計処理不適正から学んだガバナンス強化とコンプライアンス意識向上が経営の重要課題。

証券コード 6768

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,236億円営業利益率
4.3%財務健康度
35点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
758万円

電気機器内 81位/225社

平均年齢
45.2歳

電気機器内 53位/225社

平均勤続
17.9年

電気機器内 61位/225社

女性管理職
8.5%

電気機器内 45位/182社

男性育休
60.0%

電気機器内 136位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: タムラ製作所[6768]: 臨時報告書 重要事項 (有価証券報

